

「これからのまちづくり協議会」検討会の開催について

1. 開催趣旨

本市では、概ね小学校区を範囲に活発な地区まちづくり活動が展開されてきました。こうした中で、全国的に本格的な人口減少・少子高齢化社会を迎え、人々の価値観やライフスタイルが多様化しており、地域コミュニティの希薄化による地域力の低下が危惧されるようになって来ています。

そこで、本市では、平成24年3月に「社会情勢の変化に柔軟に対応できる、足腰の強い、将来にわたって持続可能な地域コミュニティづくり」を基本指針にした、「地域のかこぶ増進計画」を策定し、様々な取組を進めてまいりました。

地区の皆様のご理解とご尽力により、平成26年には市内26地区に「まちづくり協議会」が設立され、本年3月にはそれぞれの地区の目指すべき将来像と活動方針を示した「まちづくり行動計画」も策定されました。また、市制施行50周年の記念日である本年11月1日に、本市の地区まちづくり活動の基本理念を示し、まちづくり協議会を明確に位置づける、「富士市地区まちづくり活動推進条例」の施行を目指しています。

このように、これからの社会情勢の変化を見据えて、先駆的に環境整備を進めてきた中で、今後、地区で活躍する様々な皆様が、まちづくり協議会のもとで連携協力し、地区の課題解決に向けた活発な地区まちづくり活動が展開されることが期待されます。

本年度は、「地域のかこぶ増進計画」の計画最終年度でもあり、市といたしましては、本市の住民主体の活発な地区まちづくり活動を継続していくために、必要な支援方法について、地区の皆様と検討していく場として、「これからのまちづくり協議会」検討会を企画させていただきました。

連続3回の開催となり、ご参加の皆様にはご負担をお掛けしますが、持続可能な地域コミュニティづくりに向けて、大変重要な機会と捉えておりますので、ご理解と御協力を賜りますようお願いいたします。

2. 開催方法

「これからのまちづくり協議会」検討会は、8月以降、10月、11月の計3回開催し、各回とも参加者の皆様同士で話し合いを進めていただくワークショップ形式で行います。

第1回ワークショップでは、①活動実施体制、②ひとづくり、③活動の場・連携の大きな3つのテーマを設けて話し合いを行います。ワークショップの前半は、地区ごとに3つのテーマについて、それぞれの実績【やってきた工夫、特徴】や評価【成果、できたことや、よかったこと】を話し合い、地区の皆様同士で情報共有していただきます。ワークショップの後半は、地区の垣根を越えてテーマごとに3つのグループを作り、地区で話し合った内容を伝え合い、地区間の情報共有や意見交換を行います。

第2回以降の開催内容は、第1回ワークショップの検討結果を踏まえながら具体的な方策などを事務局が提示し、これをテーマにした話し合いを行います。

3. 当日の進め方

当日は、19時から20時半の1時間半の中で、タイムスケジュールを組んでおります。詳細なタイムスケジュールや、会場レイアウト等は以下をご覧ください。

<<第1回ワークショップのタイムスケジュールとレイアウト図>>

ワークショップ全体の進行：守本 尚子氏(静岡県地域づくりアドバイザー)

I. オリエンテーション (10分)

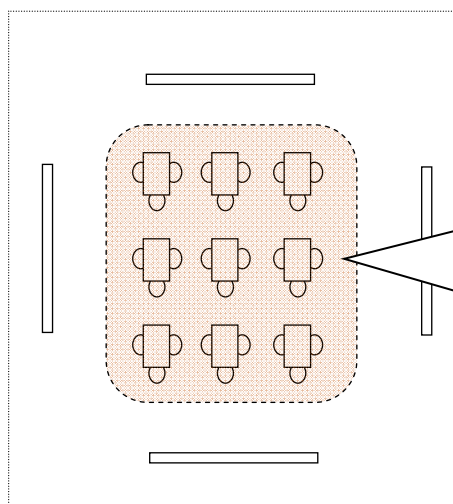
主催者より、皆様に御挨拶と、今回の開催主旨について説明させていただきます。

II. 地区ごとの話し合い (30分)

①活動実施体制、②ひとづくり、③活動の場・連携の大きな3つのテーマに基づき、これまでの取組の実績や成果等について、地区ごとのグループで話しあいます。

※各地区のテーブルには、事務局スタッフが1名付き、進行を行なうと共に、話し合いの内容を記録用紙に記載するお手伝いをします。

【ワークショップ前半レイアウト】



『地区の良い所を確認しよう!』

地区ごとに、3つのテーマについて、これまで、「やってよかったこと」、「できたこと」等について、話し合い、テーマごと記録用紙にまとめます。



III. レイアウト変更・移動 (5分)

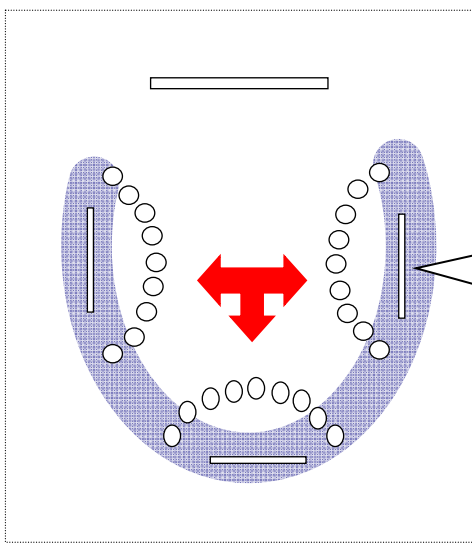
ワークショップ後半は、テーマごとに話し合いを行うため、レイアウト変更を行います。その後、各地区から1人ずつ、テーマごとの記録用紙を持って、それぞれグループに参加します。

Ⅳ. テーマごとの話し合い (30分)

①活動実施体制、②ひとづくり、③活動の場・連携の3つのテーマによるグループで話し合いを行います。前半の話し合いの内容を記載した記録用紙を元に、各地区ごとに報告をしていただき、地区間で情報共有していただくと共に、その内容について意見交換していただきます。

※各テーマのグループごとに、事務局スタッフが数名付き、進行を行なうと共に、話し合いの内容を模造紙に記録するお手伝いをします。

【ワークショップ後半レイアウト】



『テーマごとに話し合おう!』

後半は、地区で話し合ったことを、三つのテーマごとに集まって、地区間で情報共有して、意見交換します!



Ⅳ. 発表 (10分)

グループの進行役を務めた事務局スタッフが、話し合いの結果を全体に報告します。

Ⅴ. まとめ (5分)

守本氏より全体総括を行うと共に、事務局より次回の開催方法を報告いたします。

